

テクニカルデータシート

# シーカグラウト 9200

(旧製品名: マスターフロー 9200)

特殊セメント系 / Vestas 社タービン専用 陸上風力発電設備用 超高強度グラウト材

## 概要

シーカグラウト 9200 [SikaGrout-9200] は、Vestas 社のあらゆる種類の陸上風力タービン設備の構造上の要件に対応するよう特別に開発された超高強度で繰り返し荷重における耐久性に優れたグラウト材です。

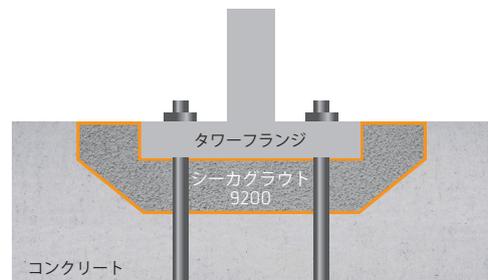
低温時でも高い早期強度を発現しプロジェクト全体の完成までの期間を短縮することができます。また、優れた早強性、最終強度、高い弾性係数を持ち、従来よりも高い疲労耐久性、衝撃耐久性を備えており、最新かつ最良のバインダ技術配合により、優れた技術的性能、並外れた流動特性を有します。

## 特長

1. 施工性: 流動性が優れているため、スタッドボルトや配筋回りの介在物の隅々まで間隙部を密実に充填することができます。
2. 無収縮性: 所定のコンシステンシーの範囲内で練り混ぜられたグラウトは、材料分離やブリーディングが無く、安定した無収縮性を示します。
3. 強度特性: 初期材齢に超高強度を発現し、長期的に安定した強度を発現します。
4. 耐久性: 温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。

## 用途

- 陸上風力発電設備のベースプレート、タービンタワーのアンカーボルトの固定
- 高強度、高い弾性係数が必要な 25 ~ 500mm の空隙の充填
- 高い疲労耐久性が要求される設備
- 気温 2℃ など厳しい低温条件下での施工



## 仕様

| 1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量<br>(kg) | 標準使用水量<br>(kg/袋) (25kg) | コンシステンシー<br>(モルタルフロー・mm) | 練上り温度の範囲<br>(℃) |
|----------------------------------|-------------------------|--------------------------|-----------------|
| 2,250                            | 1.75 ~ 2.00             | 260 以上                   | 2 ~ 30          |

## 使用方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。
2. シーカグラウト 9200 は、「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加え、ミキサーで均一に練り混ぜてから使用してください。
3. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサーの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当り 1.75 ~ 2.00kg の範囲で使用してください。
4. 1袋当りの練上がり量は約 11ℓ で、1m<sup>3</sup>当りの標準使用量は 2,250kg (25kg x 90袋) になります。
5. 練上り温度は、30℃以下に調節してください。
6. 日平均気温が 2 ~ 30℃ の環境下でご使用ください。

## 物性試験結果例

| 養生温度<br>(°C) | 使用水量<br>(kg/袋) | 練上り温度<br>(°C) | コンシステンシー <sup>1)</sup><br>(モルタル比、mm) | 凝結時間 <sup>2)</sup> (時一分) |       | 圧縮強度 <sup>3)</sup> (N/mm <sup>2</sup> ) |      |       |       | 曲げ強度 <sup>4)</sup> (N/mm <sup>2</sup> ) |      | 静弾性係数 <sup>5)</sup> (kN/mm <sup>2</sup> ) |      |
|--------------|----------------|---------------|--------------------------------------|--------------------------|-------|---|------|-------|-------|---|------|---|------|
|              |                |               |                                      | 始発                       | 終結    | 材齢1日                                    | 3日   | 7日    | 28日   | 材齢7日                                    | 28日  | 材齢7日                                      | 28日  |
| 5            | 1.875          | 9.0           | 302                                  | 20-10                    | 23-40 | 15.7*1                                  | 52.7 | 88.9  | 109.9 | 15.9                                    | 18.8 | 44.4                                      | 47.6 |
| 20           | 1.875          | 21.0          | 290                                  | 5-35                     | 7-50  | 56.6                                    | 92.5 | 112.9 | 143.3 | 17.3                                    | 22.3 | 48.9                                      | 49.6 |
| 30           | 1.875          | 28.0          | 233                                  | 1-00                     | 1-30  | 72.9                                    | 98.2 | 122.8 | 142.8 | 18.2                                    | 20.7 | 45.8                                      | 49.4 |

1) コンシステンシー：JIS R 5201「セメントの物理試験方法」に準じて行った。なお、落下を行わないで測定を行った。

2) 凝 結 時 間：JIS A 1147「コンクリートの凝結時間試験方法」に準じて行った。

3) 圧 縮 強 度：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じて行った。なお、養生は所定材齢まで恒温室内で水中養生を行った。\*1：材齢2日の試験結果を示す。

4) 曲 げ 強 度：40×40×160mmの角柱供試体を用い、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」に準じて行った。なお、養生は所定材齢まで恒温室内で水中養生を行った。

5) 静 弾 性 係 数：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1149「コンクリートの静弾性係数試験方法」に準じて行った。なお、養生は所定材齢まで恒温室内で水中養生を行った。

## 使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ず強制練りミキサまたはそれに準じるミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 施工場所にできるだけ近い場所で練り混ぜて注入してください。
4. 練混ぜと注入の作業が中断なく迅速に行えるよう、材料、機材、人員を配置してください。
5. 注入箇所へは適切なポンプを使用して、一方向から連続して注入してください。
6. 本製品の充填には振動を与えないでください。
7. グラウト材、練混ぜ水、練り混ぜたグラウトの温度は、2～30℃の範囲で使用してください。
8. 気温が2℃未満、または30℃を超える環境での施工が必要な場合は、弊社営業担当にご相談ください。
9. 特別に開発された本製品の施工には十分な施工方法を受けた経験豊富な請負業者による施工が必要です。
10. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
11. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
12. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
13. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
14. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
15. 使用後の機材等に付着した本製品は未硬化の状態のうちに水で洗浄してください。
16. 強風、直射日光にさらされる場合や、極めて乾燥した条件下で施工される場合は、ぬれウエスや適切な養生剤を使用して、本製品を保護してください。
17. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
18. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
19. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

## 包装形態

25kg/袋、500kg/フレコンバッグ

#### 規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

#### 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。